モジュール設計仕様書	システム	idea		アイデアを整理する	作成日	3 2024/1/1
補足	モジュール grep2fip			grep検索結果をカード化する		
DFD:全体像  □検索条件 "コロナ" 検索対象 *.txt フォルダ N:¥ネタの種¥ 除外ファイル *.msi;*.exe;*.obj;*.pdb;*.i 除外フォルダ .git;.svn;.vs (サブフォルダも検索) (英大文字小文字を区別 (正規表現:bregonig.dll v (文字コードセットの自動	書籍 lk;*.res;*.pch;*.io 川しない) Ver.4.20 with Onig	bj;*.ipdb;*.pdf		grep ナクラエディタ) (Windows)  http grep: ①	作成を s://sakura-editor.github.io/ 検索結果をファイル保存する 文字コードセット:SJIS 複数の検索結果含んで良い s://github.com/hosiyamakaze/gr 2fip.ps1 [Global]セクション	ep2fip
(一致した行を出力) N:¥ネタの種¥書籍¥宮沢考義』.txt(48,5) [SJIS]:「新型… n 個が検索されました。  https://www.frieve.com 検索結果のファイル名(同 ①[Global] セクション	コロナウイルス」。	とは、どういうウイルスか?	Power (Wind	スクリプト Shell	[Card]セクション [CardData]セクション 「 [SJIS] : 」前部の最後の¥以降をTit「 [SJIS] : 」前部をカード内容(タグ情「 [SJIS] : 」後部をカード内容(本文)(	報)にする
… ②[CARD]セクション CardID=-1 Num=n 0=0 … n-1=n-1 … ③[CardData]セクション 15 Title:該当箇所 …				Title:宮沢孝幸『京大おどろきのウイ Fixed:0 X:0.19 (増分+0.023) Y:0.22 (増分+0.1) Label: (次葉による) Size:100 Shape:2 Visible:1 Created:2023/12/31 11:27:13 Updated:2023/12/31 11:27:13	ルス学講義』.txt(48,5)	<b>※該当箇所</b>
- 該当本文 ∞ 該当タグ情報				「新型コロナウイルス」とは、どういう ∞ N:¥ネタの種¥書籍¥宮沢孝幸『京大		※該当本文 が ※該当タグ情報

モジュール設計仕様書	システム	idea	アイデアを整理する	作成日	2024/1/5
補足	モジュール	grep2fip	検索結果をカード化する	作成者	HosiYamaKaze

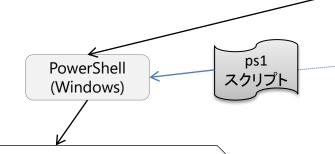
DFD: [Label]セクション、[CardData]Labelの設定(機能追加)

### 検索結果のファイル名.txt

#### (該当部)

N:¥ネタの種¥書籍¥宮崎貞行『縄文のコトタマが地球を救う』.txt(83,3) [SJIS]: 新型コロナウイルスの持つ意識は、似た波動の人に伝播しやすい

N:¥ネタの種¥書籍¥藤井厳喜『国連の正体』.txt(114,9) [SJIS]: 今世界の中心は、コロナです。各国連携、そして国際機関である国連のWHO(世界保健機関)なども号令を取って対処にあたっています。が、あなたは、その国連の「正体」を知っていますか・・・?



## 検索結果のファイル名(同パス・ベース名).fip

①[Label] セクション

#### Num=4

0=Co65280,En1,Sh1,Hi0,Fo0,Si100,Na『縄文のコトタマが地球を救う』

1=Co16711681.En1.Sh1.Hi0.Fo0.Si100.Na宮崎貞行

2=Co65282,En1,Sh1,Hi0,Fo0,Si100,Na『国連の正体』

3=Co16711683,En1,Sh1,Hi0,Fo0,Si100,Na藤井厳喜

### ...

# ②[CardData]セクション

#### 15

Title:宮崎貞行『縄文のコトタマが地球を救う』.txt(83,3)

Label:1,2

### -

### 1

Title:藤井厳喜『国連の正体』.txt(114,9)

Label:3,4

-

•••

# 機能追加)

### ①Labelの抽出

Title:宮崎貞行『縄文のコトタマが地球を救う』補足.txt(83,3)からBaseName(ファイル拡張子と位置情報を除いた部分)をLabelとする。

Labelが"著者『図書名』補足"のパターンに一致する場合は、

図書名、著者、補足をLabelとする。

※著名、補足に含まれる() は削除する 図書名に()があるとマッチしないため。全角は良い。

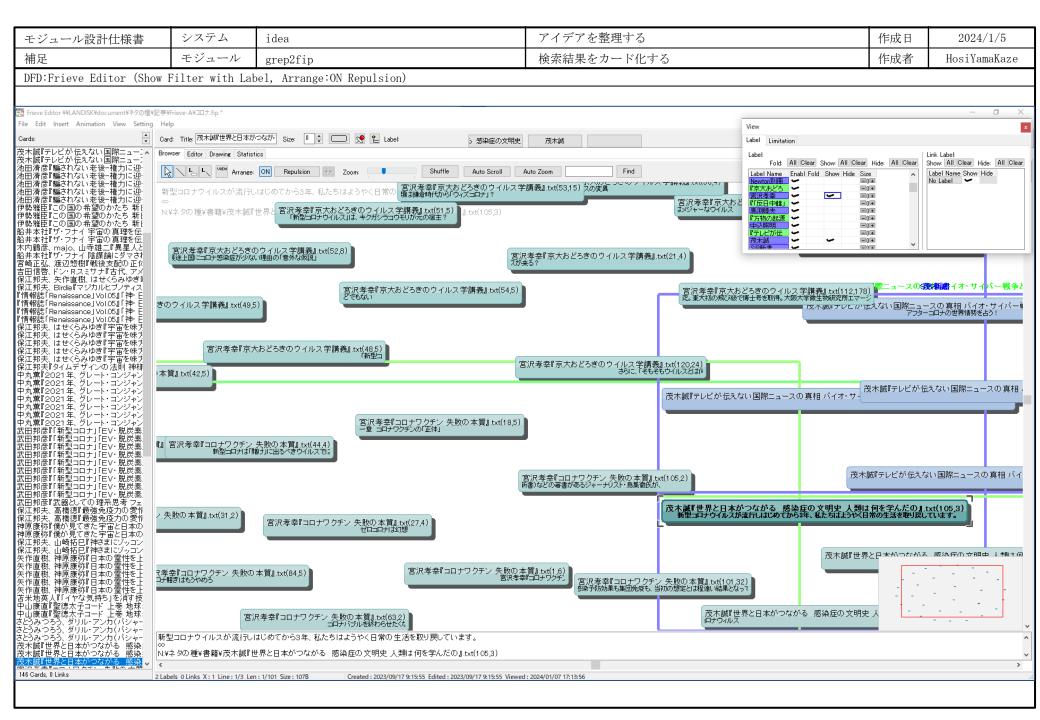
Numは、0ベース

Co色は、BGR=(0xFF,0x00,0x00) (青系) / BaseName,著者,補足 BGR=(0x00,0xFF,0x00) (緑系) /図書名 0x00を連番で採番しRに設定する

# ②[CardData]へのLabelの設定

[Label]セクションの該当するNum+1をLabel:に記述する Created, Updated, Viewedは、該当ファイルのタイムスタンプを使用する

PS G:\CMD> G:\CMD\ps\grep2fip.ps1
grep検索結果ファイル名?N:\ネタの種\記事\Frieve-A\コロナ.txt
fipファイル名:N:\ネタの種\記事\Frieve-A\コロナ.fip
カード枚数を集計中...済み。
同名のfipファイルが存在します。更新しますか(y/n)?y
[Global]セクション出力中...済み。
[Card]セクション出力中...済み。
[Link]セクション出力中...済み。
[Link]セクション出力中...済み。
[LinkLabel]セクション出力中...済み。
[CardData]セクション出力中...済み。
[CardData]セクション出力中...済み。
※了しました。



モジュール設計仕様書	システム	idea	アイデアを整理する	作成日	2024/12/31
補足	モジュール	src¥forms¥fomain.cpp OpenExtLink()	カードに関連付けられた外部リンクを開く	作成者	HosiYamaKaze

DFD:Frieve Editor (外部リンクがサクラエディタのタグジャンプの書式に従う場合は、タグジャンプする)

```
修正対象)
                                                                             ShellExecute(NULL, NULL, StrCMD.c str(), StrParam.c str(), NULL, SW SHOW);
src¥forms¥fomain.cpp
                                                                            }else{
ヘッダ部)
                                                                             ShellExecute(Handle, NULL, S.c str(), NULL, NULL, SW SHOW);
#include <string>
関数部)
void TFo_Main::OpenExtLink(UnicodeString S) {
//":\\",".txt("を含むなら"(line,col)"と見做して"-Y=line-X=col"に置換し、
 //sakura.exeを起動する。すなわち、タグジャンプする。
 //環境変数pathの設定を要する
 //コマンドライン>sakura.exe N:¥¥path¥¥file.txt -Y=line -X=col
 UnicodeString StrCMD = L"sakura.exe";
 UnicodeString strExtLink = S;
 //UnicodeString FMTparam = L" -Y=$1 -X=$2";
 //PTNparam.lsMatch(StrParam);
 //StrParam = PTNparam.Replace(StrParam, FMTparam);
 //上記のような正規表現を使うとコンパイルエラーを生じる
 //なのでやむなく...
 wchar t leftDel = L'(';
 wchar t centerDel = L',';
 wchar t rightDel = L')';
 int posXY;
 posXY = strExtLink.LastDelimiter(UnicodeString(rightDel));
 strExtLink[posXY] = L'¥0';
 posXY = strExtLink.LastDelimiter(UnicodeString(centerDel));
 UnicodeString posXstr = strExtLink.SubString(posXY+1,strExtLink.Length()-posXY-1);
 strExtLink[posXY] = L'\u04e40';
 posXY = strExtLink.LastDelimiter(UnicodeString(leftDel));
 UnicodeString posYstr =strExtLink.SubString(posXY+1,strExtLink.Length()-posXY-1);
 strExtLink[posXY] = L'¥0';
 wchar t buffer[1024];
 swprintf(buffer, 1024, L"%s -Y=%s -X=%s", strExtLink.c_str(), posYstr.c_str(),
posXstr.c str());
 UnicodeString StrParam = UnicodeString(buffer);
```